

ボランティア情報誌

たまぼら

たのしく まい ぼらんていあ

(発行) 川崎市多摩区社会福祉協議会

多摩区ボランティアセンター

〒214-0014

川崎市多摩区登戸 1891

第3井出ビル3階 福祉パルたま内

TEL: 044-935-5500

FAX: 044-911-8119

メール: tamaku@csw-kawasaki.or.jp



令和6年8月10日発行

第103号



多摩区ボランティアセンター主催

参加者募集!



傾聴ボランティア入門講座

～傾聴（お話し相手）できていますか？～



一人暮らしの方、高齢者、子育て中の母親など、地域にはゆっくりと話を聞いてほしい人がたくさんいます。

「傾聴」は、相手の気持ちに寄り添い、相手の身になって、ありのままに受け止めて『聴く』ことです。この講座で、傾聴の基礎的なスキルを身につけてみませんか。

興味のある方はぜひ受講してみてください！！



【第1回】 10月16日(水)13時30分～15時30分

【第2回】 10月23日(水)13時30分～15時30分

【第3回】 10月30日(水)13時30分～15時30分

※3回講座です。すべての回にご参加ください。

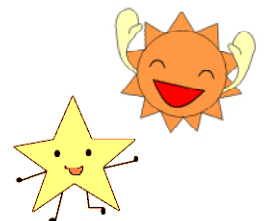
※希望者には、受講後に施設体験の場を設ける予定です。

《講師》 佐藤 俊恵氏【傾聴ボランティアきぼう 会長】

《会場》 福祉パルたま 研修室（多摩区登戸 1891 第3井出ビル3階）

《参加費》 無料

《定員》 30名（先着順）※定員になり次第受付終了



★申込方法

9月30日までに下記申込先に電話または来所、メール、FAXで申込み

※受講決定者には、10月2日以降に受講決定通知書を送付します。

〈申込み・問合せ先〉

多摩区ボランティアセンター（多摩区社会福祉協議会）

〒214-0014 川崎市多摩区登戸 1891 第3井出ビル3階

TEL:044-935-5500 FAX:044-911-8119

メール: tamaku@csw-kawasaki.or.jp

たまぼら掲示板

障害

1. じゃりんクラブで 外出同行ボランティア募集

身体障害、知的障害のある方と一緒に野外活動をするグループの、外出同行ボランティアを募集します。
主な行先は、昭和記念公園、東京タワー、箱根、交通博物館、国立科学博物館等。年に2回、キャンプも開催。
活動日：毎月第2日曜日 9時30分～16時
募集：4名（男性2名 女性2名）車イスの介助あり。
慣れてきたらトイレ介助、食事介助の手伝い有。
交通費：支給あり
問合せ：☎090-8485-3652
✉hksn512503@gmail.com（担当・佐藤）

障害

2. 多摩川あゆ工房 お祭りのボランティア募集！

多摩川あゆ工房では、知的障害の方が焼き菓子作りや除草作業、その他軽作業をしています。多摩川あゆ工房で開催するお祭りで、販売・会場内外の環境整備サポートや、施設利用者さんと一緒にお祭りをまわって交流するボランティアを募集します！
日時：令和6年10月5日(土)9時～16時
場所：多摩川あゆ工房（多摩区中野島4-3-28）
募集人数：10人
その他：当日の食事と飲み物の提供あり
問合せ先：社会福祉法人なごみ福祉会
多摩川あゆ工房
☎044-911-1315 担当：坪井

障害

3. 多摩市民館で活動する 青年教室ボランティアを募集！

多摩市民館の「青年教室」では、知的障害のある方と一緒にバスハイクやアート体験、料理教室などの活動や交流をしています。市民館職員と協働で、活動の企画・運営をしてみませんか？
全ての活動に参加できなくても大丈夫です。特別な資格も必要ありません。体験・見学も歓迎します！
活動日：主に第3土曜日（4、8月を除く）10時～15時
ボランティアスタッフの打合せは、主に第1土曜日の午前中
参加費：年度中に1回 通信費代1,000円
活動に必要な材料費、交通費代として300～500円程度
問合せ：川崎市多摩市民館 青年教室担当
☎044-935-3333
✉88tamasi@city.kawasaki.jp

子ども

4. たまたま子育てまつり イベントボランティア募集

第22回たまたま子育てまつりで、前日、当日お手伝いをしてくれるボランティアを募集しています。
日時：前日 令和6年9月14日(土)9:30～15:00
当日 令和6年9月15日(日)8:45～17:00
開催場所：多摩区総合庁舎
対象：中学生以上
その他：前日、当日のお弁当はご用意します。
交通費は自己負担です。
ボランティア活動者には修了証をお渡しします。
申込：多摩区社会福祉協議会 044-935-5500
✉ tamaku@csw-kawasaki.or.jp

障害

5. 外出支援ボランティア募集

車いす利用の方や一人では外出が困難な方に付き添って外出のお手伝いをしてくれるボランティアを募集しています。
問合せ先：多摩区ボランティアセンター
（多摩区社会福祉協議会）
TEL：044-935-5500
✉ tamaku@csw-kawasaki.or.jp

子ども

6. 多世代交流サロンでの ボランティアスタッフ募集

親子同士の交流に加えて、地域の高齢者の方も参加できる多世代交流を目的とした憩いの場、「おしゃべりサロンいちにのさん！」で、ボランティアスタッフとして一緒に活動しませんか。
日時：毎月第4水曜日9時30分～12時00分
場所：長尾いこいの家（多摩区长尾1-12-7）
募集：18歳以上
子どもが好きな方、楽しくお話できる方
問合せ先：多摩区ボランティアセンター
（多摩区社会福祉協議会）
TEL 044-935-5500 FAX044-911-8119
✉ tamaku@csw-kawasaki.or.jp

～たまぼらひろば～

はじめよう！
ボランティアライフ！！

令和6年6月16日（日）に多摩区総合庁舎で行われた「第23回多摩ふれあいまつり」に、多摩区ボランティアセンターとして出張型ボランティア相談会「たまぼらひろば」を出展しました。当日はボランティアをしたい方が5名、ボランティアを依頼したい方が1名の、計6名のご相談を受けつけました。

多摩区ボランティアセンターでは、ボランティアを始めたい方などを対象として、出張型のボランティア相談会「たまぼらひろば」を定期的を開催しています。

ボランティアに関して聞きたいことがある方は、お気軽にお立ち寄りください！



次回開催のたまぼらひろば

令和6年9月15日（日）
たまたま子育てまつり

10:00～15:00

多摩区総合庁舎
アトリウム

～防災訓練のお知らせ～

令和6年10月27日（日）に登戸小学校で、令和6年11月17日（日）に柝形中学校で開催される多摩区総合防災訓練に、多摩区社会福祉協議会も参加します。

お近くの皆様は、ぜひご来場ください！

多摩ふれあいまつり実行委員募集中!!

多摩ふれあいまつりは、障がいのある方やボランティアの団体・グループが、日ごろ地域で行っている活動を紹介し、「心のバリアフリー」の理解と啓発を目指すことを目的としています。

第24回は令和7年6月15日（日）に開催予定です♪

障がい福祉や、ボランティア活動に関心のある方、一緒に楽しくおまつりを作ってみませんか？

ご興味のある方は、多摩区社協（044-935-5500）にお問い合わせください。

日時：毎月第2木曜日午後6時から

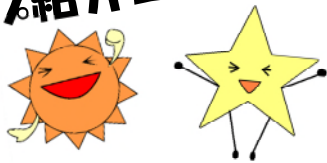
※第1回は10月10日（木）午後6時から

活動場所：多摩市民館

対象：高校生以上



ボランティアグループ紹介コーナー!



多摩区内で活動しているボランティアグループ等の紹介コーナーです
今回は、『りぷりんと・かわさき』を
取材しました!

「りぷりんと・かわさき」

60歳以上のシニアによる絵本の読み聞かせボランティア「りぷりんと・かわさき」は、多摩区役所と東京都健康長寿医療センター共催の、シニアの社会参加と健康、世代間交流を目的としたモデル事業として平成16年に開始しました。現在の会員数は48名で、活動先は保育園、学童、小・中学校、高齢者施設など28か所です。活動頻度は会員ごとに異なりますが、月に1回から4回前後で、活動先へは原則2人以上で向かいます。定例会を毎月第1水曜日に多摩市民館大会議室で開催し、活動報告などの情報交換をしています。



活動の様子



定例会の様子

今回、代表の渡邊さん、副代表のセンさん、養成講座担当の今井さんのほか、会員の皆さんからお話を伺いました。副代表のセンさんは、同じ地域の保育園から中学校まで活動場所があるので、地域の子どもの成長をずっと見守っていくことができると話していました。街を歩いていると、活動先の子どもが話しかけてくることのあるそうで、他の会員の方からも、同じような体験をしているというお話を伺いました。

代表の渡邊さんは、りぷりんと・かわさきについて「シニアになってからも、同じ目的を持つ仲間ができるし、世代を超えた交流もできる。もし病気等で活動を休止しても、仲間が活動を続けているから、また戻ってこられる」と話していました。実際に会員の方の中には、家族の介護や自身の体調不良などを理由に休会・退会していたけれど、また活動を再開したという人が複数いらっしゃいました。そういった方たちは、りぷりんと・かわさきについて「戻ってくる人を受け入れてくれる雰囲気があり、拠り所となっている」と仰っていました。活動について他の会員の方にもお話を伺うと「用事があり、行くところがあるということが大事。緊張感をもって活動できることも、いい刺激になっている。小さい子どもと交流すると元気になれるし、特に中学生の感想文からは個々の感性が伝わってきて、自分には思いつかない考えを教えてもらっている」と語っていました。定例会後のグループ会議は和気あいあいとして、会員同士での話が尽きない印象でした。

りぷりんと・かわさきでは、令和6年12月7日(土)より、全10回の絵本の読み聞かせ講座を開催する予定です。9月から図書館、市民館、福祉パルたま等で案内のチラシを配布しますので、絵本が好きな方や、シニアや子どもとの交流に興味のある方は、ぜひお申込みください!



活動の様子

たまぼら 定期送付をご希望の方は、
以下までご連絡ください。費用は無料です。
多摩区社会福祉協議会
☎ : 044-935-5500
